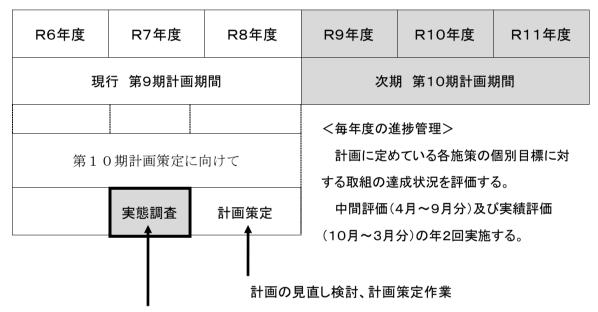
習志野市高齢者保健福祉計画及び第10期介護保険事業計画策定に係る 実態調査について

1. 調査の趣旨

令和9年度から令和11年度の3年間を計画期間とする、「高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」策定に向けた作業を、令和7年度より開始いたします。

今年度は、計画策定にあたり必要となる、高齢者の生活や介護に対する意識、 各種サービス利用の実態等を把握するため、アンケート調査(高齢者等実態調査)を実施いたします。

【計画年次の概念図】



高齢者等実態調査(アンケート)の実施

2. 調査の概要

①国から示される「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」の設問項目に、本市 独自の設問項目を加えたアンケート形式とします。

なお、設問については、第9期計画策定時に行ったアンケートをベースとして作成します。

この二一ズ調査は、日常生活圏域ごとの高齢者の実態像や二一ズ、高齢者の 自立生活を阻む課題等を的確に把握するためのものとなります。

②アンケート対象

区分	対象者	抽出方法	調査数
一般高齢者	65歳以上の市民	抽出	1,500名
	(要介護認定を受けていない)	,,,,,,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
要介護認定者	在宅で、要介護認定を受けている 市介護保険被保険者	抽出	1,500名
施設利用者	介護保険施設に入所している市	全数	約900名
	介護保険被保険者		
一般若年者	40歳以上64歳以下の市民	抽出	1,500名
要支援認定者又は 事業対象者	在宅で、要支援認定を受けている 又は介護予防・日常生活支援総合 事業対象者である市介護保険被 保険者	抽出	1,500名
サービス提供事業者	市民に介護保険サービスを提供 する指定介護保険事業者 (市内に事業所を有する)	全数	約130者

3. アンケート項目

第9期計画策定時の大項目(参考)

- ① 一般高齢者、在宅認定者等調査
- ・家族や生活状況などについて ・からだを動かすことについて
- ・食べることについて・毎日の生活について
- ・地域での活動について・「たすけあい」について
- 健康について

- ・将来への備えについて(市)
- ・日常生活で困っていることや将来の不安について(市)
- 介護保険制度、高齢者施策について(市)
- ・地域交流、ボランティアについて(市)・介護保険の利用について(市)
- ・主な介護者の方への質問(市)
- ② 施設利用者調査(市)
- 年齢や性別などについて・入所している施設について
- ・現在の心配ごとや悩みごとについて
- ・介護保険制度、高齢者施策について ・将来への備えについて
- ③ 一般若年者調査(市)
- 年齢や性別などについて
- 健康について
- ・就労や社会参画などについて ・地域における交流について
- ・介護保険制度、高齢者施策について ・将来への不安、備えについて

④ 要支援認定者又は総合事業対象者調査(市)

・家族や生活状況などについて ・からだを動かすことについて

・食べることについて・毎日の生活について

・地域での活動について・「たすけあい」について

健康について ・地域交流、ボランティアについて

・日常生活で困っていることや将来の不安について

・介護保険の利用について・介護保険制度、高齢者施策について

・将来への備えについて・主な介護者の方への質問

⑤ サービス提供事業者調査(市)

事業者の概要について介護保険サービスについて

サービスの質の向上についてケアマネジメントについて

・ 今後の高齢者介護について

4. スケジュール(予定)

時期	内容	
令和7年8月~10月	調査票の検討・作成	
令和7年11月頃	介護保険運営協議会において調査票の審議	
令和7年11月~12月中旬	調査準備(調査票印刷、郵送準備)	
令和7年12月下旬~	調査実施	
令和8年1月上旬		
令和8年1月中旬~3月	調査票回収・集計・結果分析	